

★ **ブリあら煮を被災者へ寄贈 特産品で被災地を元気に**

長島町と東町漁業協同組合（長元信男代表理事組合長）では、熊本地震の被災者に、本町の特産品のブリを食べて復興・復旧へ向け力を出してもらおうと、同漁協で製造・販売しているレトルトパックのブリのあら煮約 1,000 パックを熊本県町村会（荒木泰臣会長・嘉島町長）へ寄贈しました。

11 月 1 日、川添町長と漁協職員らが熊本市の熊本県市町村自治会館を訪れ、荒木会長へ手渡し、受け取った荒木会長は「出世魚のブリにあやかり、復興した新しい熊本を目指したい」とあいさつしました。

今回、送られたあら煮は、同会が被災した町村を通じて、応急仮設住宅で暮らす住民に配られることとなっています。



↑ 荒木会長へブリのあら煮を手渡す川添町長

★ **第 10 回関東ながしま会総会 ふるさとを共有する仲間が集う**

関東在住の長島町出身者でつくる関東ながしま会（児島寛会長）の第 10 回総会が 11 月 20 日、上野精養軒（東京都台東区）で開催されました。

この日は、本町出身者約 180 人が一堂に会し、物故者への黙とうをささげた後、同会の活動報告などが行われました。総会後の懇親会では、本町火ノ浦出身でプロ歌手の流星^{フレス}*Breath さんによる歌の披露や、本町の特産品が当たる抽選会などで大いに盛り上がりしました。

お祝いに駆け付けた川添町長ら来賓 40 人も参加し、郷土の銘酒「さつま島美人」を酌み交わしながら、近況の長島の報告や昔話に花を咲かせていました。

★ **第 11 回長島町総合文化祭 芸術の秋を楽しむ**

11 月 5 日、6 日の 2 日間、長島町文化ホールと B & G 海洋センター体育館で、第 11 回長島町総合文化祭が開催されました。

前夜祭の舞台発表では、本年 3 月に制定された「ふるさとのうた〈長島町民歌〉」を町内のコーラスグループが披露し、新しい町民歌を P R しました。

町文化ホールでは、町内の文化団体によるバレエやダンス、日本舞踊などの発表が行われ、日頃から磨かれた芸の数々に、観客も酔いしれていました。

B & G 海洋センター体育館の展示部門では、町内の幼児・小中学生や一般から出品された書道、華道、陶芸、盆栽、手芸品などが並べられ、来場者を楽しませていました。



↑ 前夜祭では町民歌を披露



↑ 町長の近況報告に耳を傾ける会員ら